社 会 資 本 総 合 整 備 計 画

蓮田市中心市街地地区都市再生整備計画

令 和 ５ 年 １ 月 ２ ４ 日

埼　玉　県　蓮　田　市

社会資本総合整備計画（市街地整備）

令和5年1月24日

計画の名称	1　蓮田市中心市街地地区都市再生整備計画			重点配分対象の該当	
計画の期間	令和元年度　～　令和５年度　（５年間）	交付対象	蓮田市		

計画の目標

本地区は、公共交通アクセスポイントの中心拠点として形成されてきたが、大型店舗の郊外立地などにより、既存商店街のスポンジ化や店舗の駅前交通広場周辺への集中化が進行している。
近年では、都市再生整備計画地方都市リノベーション事業により、将来に渡って持続可能な子育て支援施設を３つ（蓮田みぬま保育園、中央保育園、東保育園）を整備し、女性が安心して就労や育児、買い物等ができるまちづくりを図ってきた。
ＪＲ蓮田駅周辺を中心とした街なか拠点エリア内では、人口減少や少子高齢化による街なかの閉塞感を商店街の活性化や道路美装化等により賑わいあふれる商業のまちを創出する必要があり、さらに、みどりの空間やそれらと公園、公共施設等を繋ぎ合わせる街なか拠点間の回遊性が求められている。
このことから、自転車・歩行者道や駐車場等を整備し、街なか拠点間の回遊性の向上を図るとともに、将来に渡って持続可能な緑地を整備することにより、街なか交流人口の増進や利便性の向上を図る。

計画の成果目標（定量的指標）

・駅周辺のみどりの交流拠点・歩行者系道路の整備に関して不満を感じていない人の割合を43.4%（R1）から55.4%（R5）に増加
・のくぼ通り商店街の通行量を1,379人(R1)から1,441人(R5)に増加

定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値 当初現況値（R1当初）	中間目標値（R3末）	最終目標値（R5末）	備考
駅周辺のみどりの交流拠点・歩行者系道路の整備に関して不満を感じていない人の割合（駅利用者アンケート実施による）を計測する。	43.4%	－	55.4%	
のくぼ通り周辺商店街の歩行者通行量を計測する。	1,379人	－	1,441人	

全体事業費	合計（Ａ＋Ｂ＋Ｃ＋Ｄ）	460百万円	A	460百万円（内提案分:10百万円）	B	0百万円	C	0百万円	D	0百万円	効果促進事業費の割合 Ｃ／（Ａ＋Ｂ＋Ｃ＋Ｄ）	0.0%

交付対象事業

A　基幹事業

番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名（事業箇所）	事業内容（延長・面積等）	市町村名	事業実施期間（年度） R1	R2	R3	R4	R5	全体事業費（百万円）	費用便益比	個別施設計画策定状況	備考
1-A-1	都市再生	一般	蓮田市	直接	蓮田市	蓮田市中心市街地地区都市再生整備計画事業	商店街活性化	蓮田市	━					3			
1-A-2	都市再生	一般	蓮田市	直接	蓮田市	蓮田市中心市街地地区まちなかウォーカブル推進事業	緑地、歩行者道等	蓮田市		━	━	━	━	457			
													合計	460			

B　関連社会資本整備事業

番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名	事業内容（延長・面積等）	市町村名	事業実施期間（年度） R1	R2	R3	R4	R5	全体事業費（百万円）	費用便益比	個別施設計画策定状況	備考
													合計				

番号	一体的に実施することにより期待される効果	備考

C　効果促進事業

番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間（年度） R1	R2	R3	R4	R5	全体事業費（百万円）	備考
													合計		

番号	一体的に実施することにより期待される効果	備考

D　社会資本整備円滑化地籍整備事業

番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名（事業箇所）	事業内容（面積等）	市町村名	事業実施期間（年度） R1	R2	R3	R4	R5	全体事業費（百万円）	備考
													合計		

番号	一体的に実施することにより期待される効果	備考

交付金の執行状況

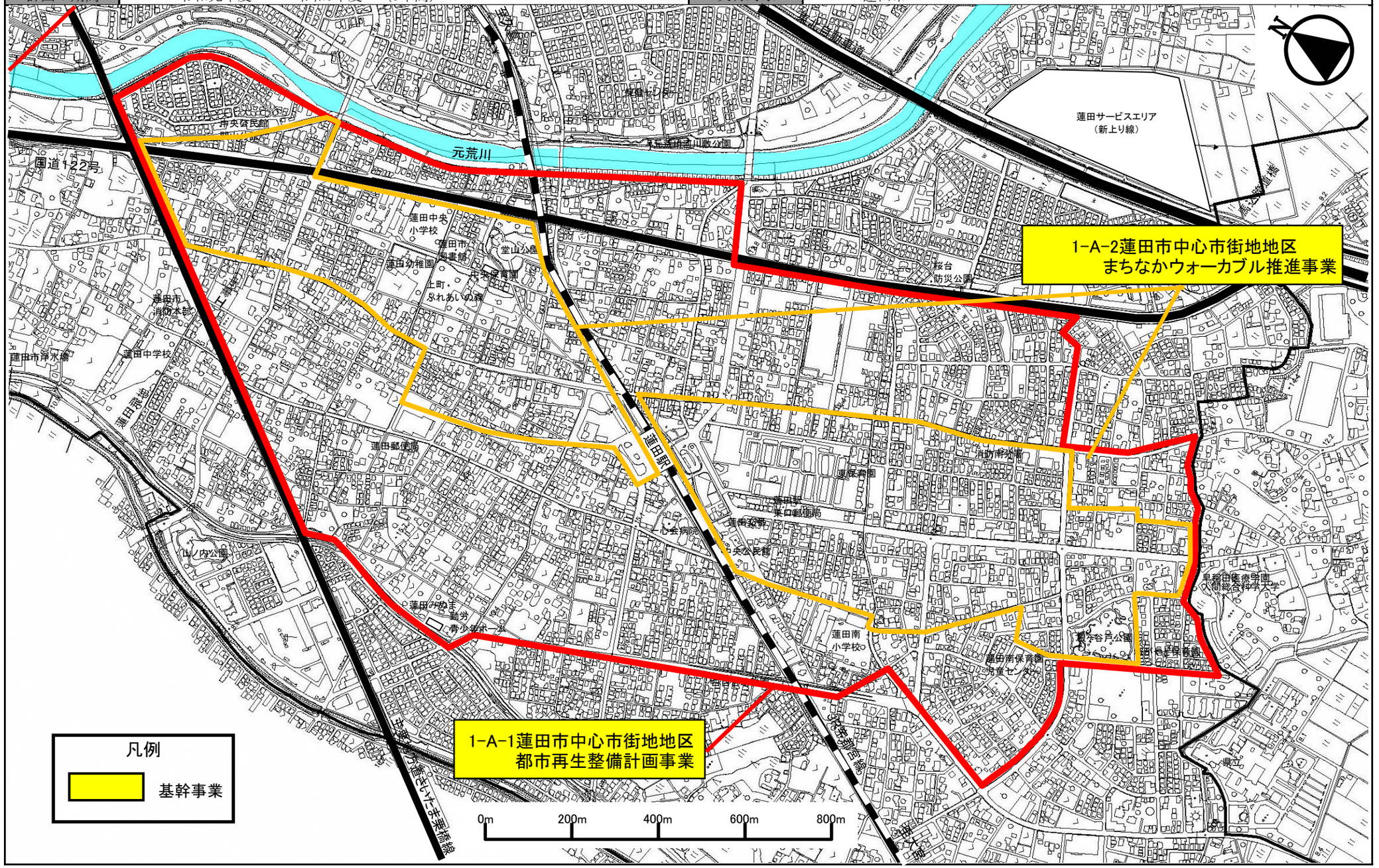
（単位：百万円）

	R1	R2	R3	R4	R5
配分額 (a)	2.6	5.5	40.21	69.6	35.5
計画別流用 増△減額 (b)	0	0	0	0	0
交付額 (c=a+b)	2.6	5.5	40.21	69.6	35.5
前年度からの繰越額 (d)	0	0	0	0	0
支払済額 (e)	2.6	5.5	40.21	69.6	19.8
翌年度繰越額 (f)	0	0	0	0	15.7
うち未契約繰越額 (g)	0	0	0	0	15.7
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0	0	0	0
未契約繰越＋不用率 (h = (g+h)/(c+d))	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	44.2%
未契約繰越＋不用率が10%を超えている場合その理由					入札を3回執行したが、不調だったため。

※　令和元年度以降の各年度の決算額を記載。

（参考図面）市街地整備

計画の名称	1　蓮田市中心市街地地区都市再生整備計画		
計画の期間	令和元年度　～　令和5年度　（5年間）	交付対象	蓮田市



社会資本総合整備計画の添付書類等

交付対象事業別概要

蓮田市中心市街地地区（埼玉県蓮田市）

（参考）年次計画

（事業費:百万円）

基幹事業

事業名	事業箇所名	事業主体	交付対象事業費	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
蓮田市中心市街地地区都市再生整備計画事業	蓮田市中心市街地地区	蓮田市	3.0	3.0				
蓮田市中心市街地地区まちなかウォーカブル推進事業	蓮田市中心市街地地区	蓮田市	358.0		11.0	78.0	82.0	187.0
			0.0					
			0.0					
			0.0					
計			361	3.0	11.0	78.0	82.0	187.0

関連社会資本整備事業

事業名	事業箇所名	事業主体	交付対象事業費	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
			0.0					
			0.0					
			0.0					
			0.0					
			0.0					
計			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

効果促進事業

事業名	事業箇所名	事業主体	交付対象事業費	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
			0.0					
			0.0					
			0.0					
			0.0					
			0.0					
計			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

合計			361.0	3.0	11.0	78.0	82.0	187.0
累計進捗率 （%）				0.8%	3.9%	25.5%	48.2%	100.0%

都市再生整備計画

蓮田市中心市街地地区(第5回変更)

埼玉県　蓮田市

令和5年1月

事業名	確認
都市構造再編集中支援事業	□
都市再生整備計画事業	■
まちなかウォーカブル推進事業	■

目標及び計画期間

様式（1）−②

都道府県名	埼玉県	市町村名	蓮田市（はすだし）	地区名	蓮田市中心市街地地区（はすだしちゅうしんしがいちちく）	面積	205.9 ha

計画期間	令和 元 年度 ～ 令和 5 年度	交付期間	令和 元 年度 ～ 令和 5 年度

蓮田市中心市街地地区（第5回変更）

目標

大目標　まち・ひと・みどりが交流するこころ豊かなまちづくり
　小目標①　アクセス道路の高質化による中心市街地の利便性向上と回遊性向上
　小目標②　みどりの交流拠点としての機能強化による中心市街地のにぎわい促進

目標設定の根拠

まちづくりの経緯及び現況
・本市は、都心から40km圏内に位置し、首都東京のベットタウンとして、昭和30年代後半から高度経済成長を続けてきた。
・本地区は公共交通アクセスポイントの中心拠点として形成されてきたが、大型店舗の郊外立地などにより、既存商店街のスポンジ化や店舗の駅前交通広場周辺への集中化が進行している。
・これまで、平成24年12月には蓮田駅西口エスカレーターを設置し、駅東西口のバリアフリー化が完了。まちなかの歩ける範囲の区域の街路・公園等の既存ストックの修復・利活用に努め、高齢者や障がい者、妊婦など歩行弱者にやさしいまちづくりも進めているところである。
・本市においても少子高齢化が進行し、平成10年をピークに緩やかに人口が減少しており、近年の継続的な人口減少や年齢構成のアンバランスが問題になっている。長引く経済活力低下や地域コミュニティの衰退などが懸念される中、持続可能な集約型都市づくりや中心商店街の活性化など賑わいや交流のあるまちづくりが課題となっている。
・また近年では、都市再生整備計画地方都市リノベーション事業により、将来に渡って持続可能な子育て支援施設を3つ（蓮田みぬま保育園、中央保育園、東保育園）を整備し、女性が安心して就労や育児、買い物等ができるまちづくりを図ってきた。
・蓮田都市計画事業蓮田駅西口第一種市街地再開発事業区域においては、駅西口再開発ビルの建設計画が具体的に始動し、さらなる蓮田駅西口の商業の活性化や定住人口の増加、賑わいの創出に市民の期待が寄せられている。

課題
・人口減少や少子高齢化による街なかの閉塞感を、商店街の活性化や道路美装化等により賑わいあふれる商業のまちを創出する必要がある。
・街なか拠点エリアのみどりの空間や公園、公共施設等を繋ぎ合わせる、街なか拠点間の回遊性が十分でない。
・大学の通学路にもなっている商店街のさらなる活性化を図るため、地域産業を担う地元大学と連携してイベントを行うことにより、地域活性化と賑わいの創出を図る。
・中心市街地の交通渋滞の緩和、「歩いて暮らせるまちづくり」を推進するため、鉄道駅に近接して利用者用駐車場を設置し、パークアンドライドを進める必要がある。

将来ビジョン（中長期）
【蓮田市第5次総合振興計画】
・蓮田駅周辺を中心商業地ゾーンに位置づけ、駅利用の利便性を向上させながら土地の有効利用と都市機能の集約を図り、賑わいを創出する。
・地域の商店や事業所が発展していくために、地域に密着したイベントや販売促進に結びつく各種事業など産業の連携を支援し、商業・工業・サービス業の振興を図る。
・地域に密着したイベント等を関係団体と協働で行うことで、蓮田駅周辺の賑わいを創出し、中心市街地の活性化を推進する。
・地域一体となって四季かおる花と緑の豊かな自然環境を保全するとともに、潤いのある水辺環境の整備を推進する。
・市内交通の円滑化を図るため、幹線道路の整備を推進するとともに、広域的な交通利便性を高めるための道路交通体系を構築する。また、排水路の改修や橋りょうの修繕を実施する。
【蓮田市都市計画マスタープラン】
・都市拠点を中心商業地ゾーンに位置づけ、駅利用の利便性を向上させながら都市機能を集積させ、にぎわいのある中心商業地の形成や都市型住宅を誘導するとともに、市街地再開発事業や街路事業、地区計画などにより、駅前にふさわしい土地利用を誘導する。
・地域幹線道路整備等に合わせ、歩行者の利用を優先する道路を確保し、河川等における緑道や既存道路における歩行者空間とのネットワーク化を通じて、歩行者系道路ネットワークの形成を目指す。
・道路や水路等の整備に合わせ、道路や水路空間の一部を活用したポケットパーク等を積極的に整備し、潤いと親しみの感じられる緑地空間の確保に努める。
【蓮田市人口ビジョン及びまち・ひと・しごと創生総合戦略】
・関係機関と連携し、蓮田市マスコットキャラクター「はすぴぃ」を使った地元商品の販売を推進するほか、はすぴぃとはすだ広報大使「にゃんたぶぅ」が本市をPRすることで、流入人口・定住人口の増加につなげる。
・大学等において、地域とのつながりを深め、地域産業を担う人材育成など地域の課題の解決に貢献する取組を促進するため、大学等と連携して行う事業を検討する。

目標を定量化する指標

指標	単位	定義	目標と指標及び目標値の関連性	従前値	基準年度	目標値	目標年度
駅周辺の交流拠点・歩行系道路に対する満足度	%	駅周辺の交流拠点・歩行系道路の整備に関して不満を感じていない人の割合（満足度）※駅利用者アンケートによる	みどりの交流拠点や歩行系道路の整備をすることにより、駅利用者の不満を解消し、満足度が向上する。	43.4	H30	55.4	R5
商店街通行量	人	のくぼ通り周辺商店街の歩行者通行量	のくぼ通り周辺商店街・人間総合科学大学・市の3者協働によるイベント開催等により、商店街の賑わいの促進を図る。	1,379	H30	1,441	R5

整備方針等

様式（1）-③

計画区域の整備方針	方針に合致する主要な事業
【道路の美装化等により中心市街地の回遊性を向上】 ・街なか拠点間の回遊性の向上を図る。 ・歩行者や自転車が安全で円滑に交通できる道路環境の改善を図る。	【基幹事業】 ・高質空間形成施設：市道4号線歩道高質化事業 ・高質空間形成施設：市道51号線歩道バリアフリー化事業 ・高質空間形成施設：市道53号線歩道バリアフリー化事業 ・高質空間形成施設：歩行者・自転車道路整備事業 ・高質空間形成施設：街路灯整備事業 ・高質空間形成施設：蓮田駅東口トイレ整備事業 ・高質空間形成施設：堂山公園トイレ整備事業 【関連事業】 ・蓮田駅西口通線整備事業 ・前口山ノ内線整備事業
【街なかにみどりの交流拠点を整備し、賑わい促進を図る】 ・中心市街地に緑地や駐車場を整備することにより、街なか交流人口の増進や利便性の向上を図る。 ・産・学・官連携により地域との連携を深めるとともに、のくぼ通り周辺商店街の活性化やイベント開催による交流人口の増加を図る。	【基幹事業】 ・地域生活基盤施設：上町ふれあいの森整備事業 ・地域生活基盤施設：緑地整備事業 ・地域生活基盤施設：駐車場整備事業 【提案事業】 ・まちづくり活動推進事業：産・学・官連携によるのくぼ通り周辺商店街活性化事業 ・事業活用調査：事業効果調査 【関連事業】 ・蓮田駅西口第一種市街地再開発事業

その他

目標を達成するために必要な交付対象事業等に関する事項（都市再生整備計画事業）

様式（1）-④-2

交付対象事業費	3.0	交付限度額	1.2	国費率	0.4

（金額の単位は百万円）

基幹事業

事業	細項目	事業箇所名	事業主体	直／間	規模	（参考）事業期間 開始年度	（参考）事業期間 終了年度	交付期間内事業期間 開始年度	交付期間内事業期間 終了年度	（参考）全体事業費	交付期間内事業費	うち官負担分	うち民負担分	交付対象事業費	費用便益比 B／C
道路															
公園															
古都保存・緑地保全等事業															
河川															
下水道															
駐車場有効利用システム															
地域生活基盤施設															
高質空間形成施設															
高次都市施設	地域交流センター														
	観光交流センター														
	まちおこしセンター														
	子育て世代活動支援センター														
	複合交通センター														
既存建造物活用事業															
土地区画整理事業															
市街地再開発事業															
住宅街区整備事業															
バリアフリー環境整備事業															
優良建築物等整備事業															
住宅市街地総合整備事業															
街なみ環境整備事業															
住宅地区改良事業等															
都心共同住宅供給事業															
公営住宅等整備															
都市再生住宅等整備															
防災街区整備事業															
合計										0	0	0	0	0	…A

提案事業

事業	細項目	事業箇所名	事業主体	直／間	規模	（参考）事業期間 開始年度	（参考）事業期間 終了年度	交付期間内事業期間 開始年度	交付期間内事業期間 終了年度	（参考）全体事業費	交付期間内事業費	うち官負担分	うち民負担分	交付対象事業費
地域創造支援事業														
事業活用調査														
まちづくり活動推進事業	産・学・官連携によるのくぼ通り周辺商店街活性化事業	のくぼ通り周辺商店街・人間総合科学大学	蓮田市	直		1	1	1	1	3	3	3		3
合計										3	3	3	0	3 …B

（参考）関連事業

事業	事業箇所名	事業主体	所管省庁名	規模	（いずれかに○） 直轄	補助	地方単独	民間単独	事業期間 開始年度	事業期間 終了年度	全体事業費
蓮田駅西口第一種市街地再開発事業	蓮田駅西口	蓮田市	国土交通省	1.8ha		○			H12	R3	18,421
蓮田駅西口通線整備事業		蓮田市	国土交通省	L＝450m		○			H26	R5	794
前口山ノ内線整備事業		蓮田市	国土交通省	L＝570m		○			H27	R5	1,343
合計											20,558

目標を達成するために必要な交付対象事業等に関する事項（まちなかウォーカブル推進事業）

様式（1）-④-3

交付対象事業費	358	交付限度額	179.0	国費率	0.5

（金額の単位は百万円）

基幹事業

事業	細項目	事業箇所名	事業主体	直／間	規模	（参考）事業期間 開始年度	（参考）事業期間 終了年度	交付期間内事業期間 開始年度	交付期間内事業期間 終了年度	（参考）全体事業費	交付期間内事業費	うち官負担分	うち民負担分	交付対象事業費	費用便益比 B／C
道路															
公園															
駐車場有効利用システム															
地域生活基盤施設		上町ふれあいの森整備事業	蓮田市	直		3	4	3	4	36	36	36		36	－
地域生活基盤施設		緑地整備事業	蓮田市	直		2	3	2	3	5	5	5		5	－
地域生活基盤施設		駐車場整備事業	蓮田市	直		3	5	3	5	132	132	132		33	－
高質空間形成施設		市道4号線歩道高質化事業	蓮田市	直		2	3	2	3	15	15	15		15	－
高質空間形成施設		市道51号線歩道バリアフリー化事業	蓮田市	直		2	5	2	5	102	102	102		102	－
高質空間形成施設		市道53号線歩道バリアフリー化事業	蓮田市	直		3	5	3	5	40	40	40		40	－
高質空間形成施設		歩行者・自転車道路整備事業	蓮田市	直		3	5	3	5	15	15	15		15	－
高質空間形成施設		街路灯整備事業	蓮田市	直		2	3	2	3	9	9	9		9	－
高質空間形成施設		蓮田駅東口トイレ整備事業	蓮田市	直		3	3	3	3	36	36	36		36	－
高質空間形成施設		堂山公園トイレ整備事業	蓮田市	直		4	5	4	5	60	60	60		60	－
既存建造物活用事業															
土地区画整理事業															
市街地再開発事業															
バリアフリー環境整備促進事業															
街なみ環境整備事業															
滞在環境整備事業															
合計										450	450	450	0	351	

…A

提案事業

事業	細項目	事業箇所名	事業主体	直／間	規模	（参考）事業期間 開始年度	（参考）事業期間 終了年度	交付期間内事業期間 開始年度	交付期間内事業期間 終了年度	（参考）全体事業費	交付期間内事業費	うち官負担分	うち民負担分	交付対象事業費
地域創造支援事業														
事業活用調査	事業効果調査		蓮田市	直		5	5	5	5	3	3	3		3
まちづくり活動推進事業	産・学・官連携によるのくぼ通り周辺商店街活性化事業	のくぼ通り周辺商店街・人間総合科学大学	蓮田市	直		2	5	2	5	4	4	4		4
合計										7	7	7	0	7

…B

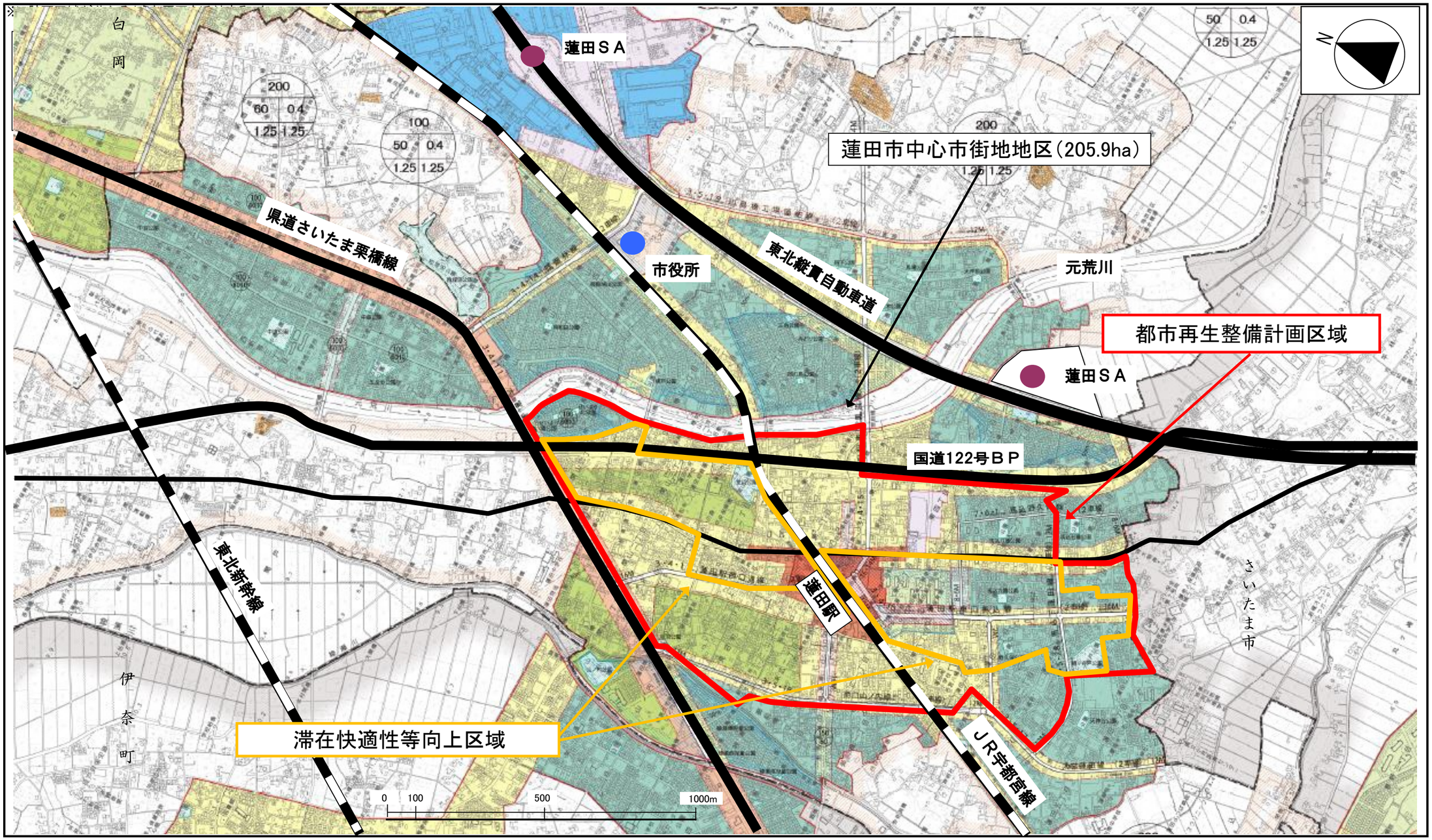
（参考）関連事業

事業	事業箇所名	事業主体	所管省庁名	規模	（いずれかに○） 直轄	補助	地方単独	民間単独	事業期間 開始年度	事業期間 終了年度	全体事業費
蓮田駅西口第一種市街地再開発事業	蓮田駅西口	蓮田市	国土交通省	1.8ha		○			H12	R3	18,421
蓮田駅西口通線整備事業		蓮田市	国土交通省	L＝450m		○			H26	R5	794
前口山ノ内線整備事業		蓮田市	国土交通省	L＝570m		○			H27	R5	1,343
合計											20,558

都市再生整備計画の区域

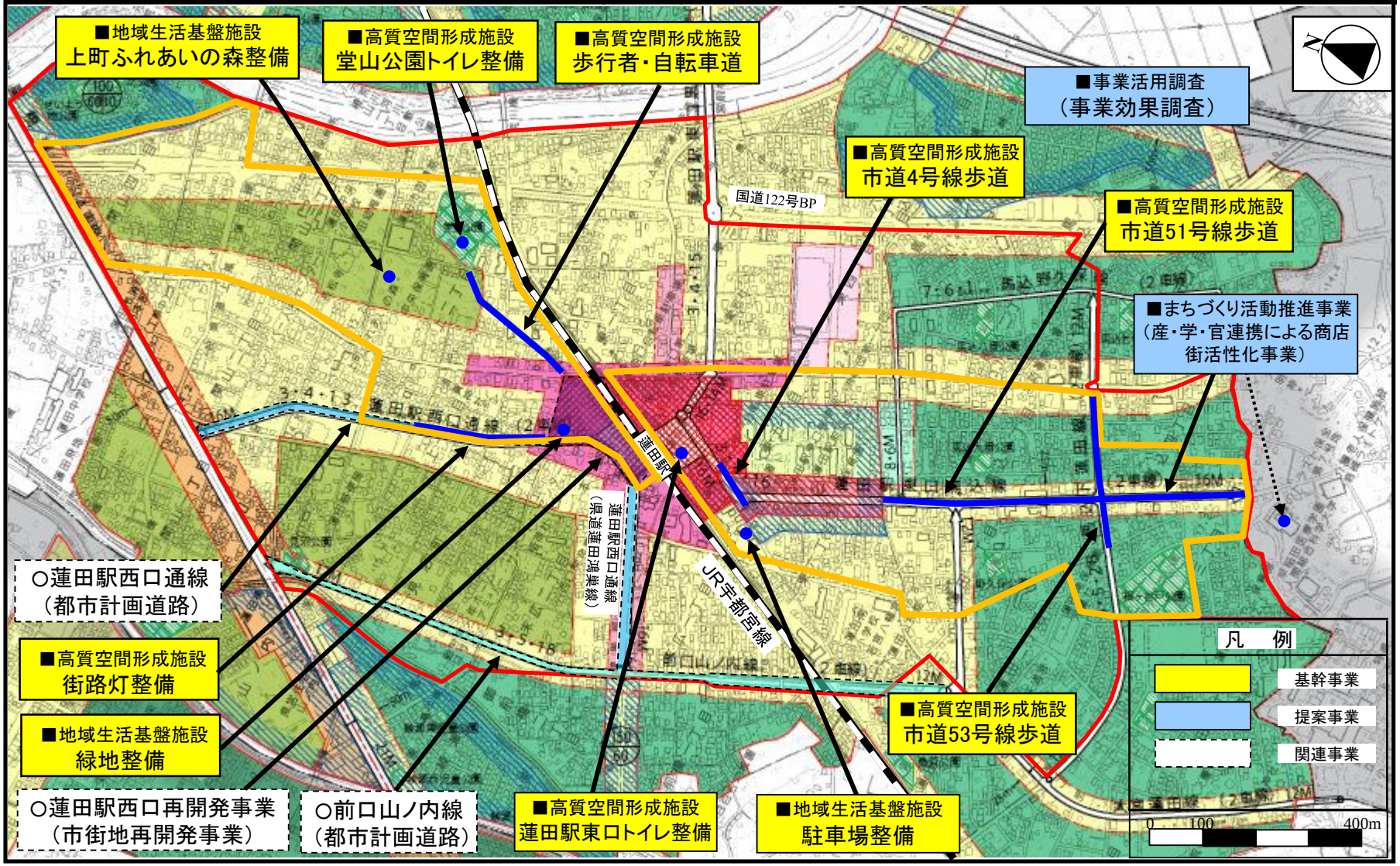
様式(1)-⑥

蓮田市中心市街地地区(埼玉県蓮田市)	面積	205.9 ha	区域	本町、末広1・2丁目、見沼町、上1・2丁目、東1・2・5・6丁目、関山3・4丁目、蓮田1・2丁目、馬込1・2・3・4丁目の全部と東3・4丁目、関山1・2丁目の各一部



蓮田市中心市街地地区（埼玉県蓮田市）整備方針概要図（ウォーカブル推進事業）

目標	大目標　まち・ひと・みどりが交流するこころ豊かなまちづくり ①アクセス道路の高質化による中心市街地の利便性向上と回遊性向上 ②交流拠点としての機能強化による中心市街地のにぎわい促進	代表的な指標	駅周辺の交流拠点・道路に対する満足度（%）	43.4％（H30年度）→　55.4％（R5年度）
			商店街通行量（人）	1,379 人（H30年度）→　1,441 人（R5年度）



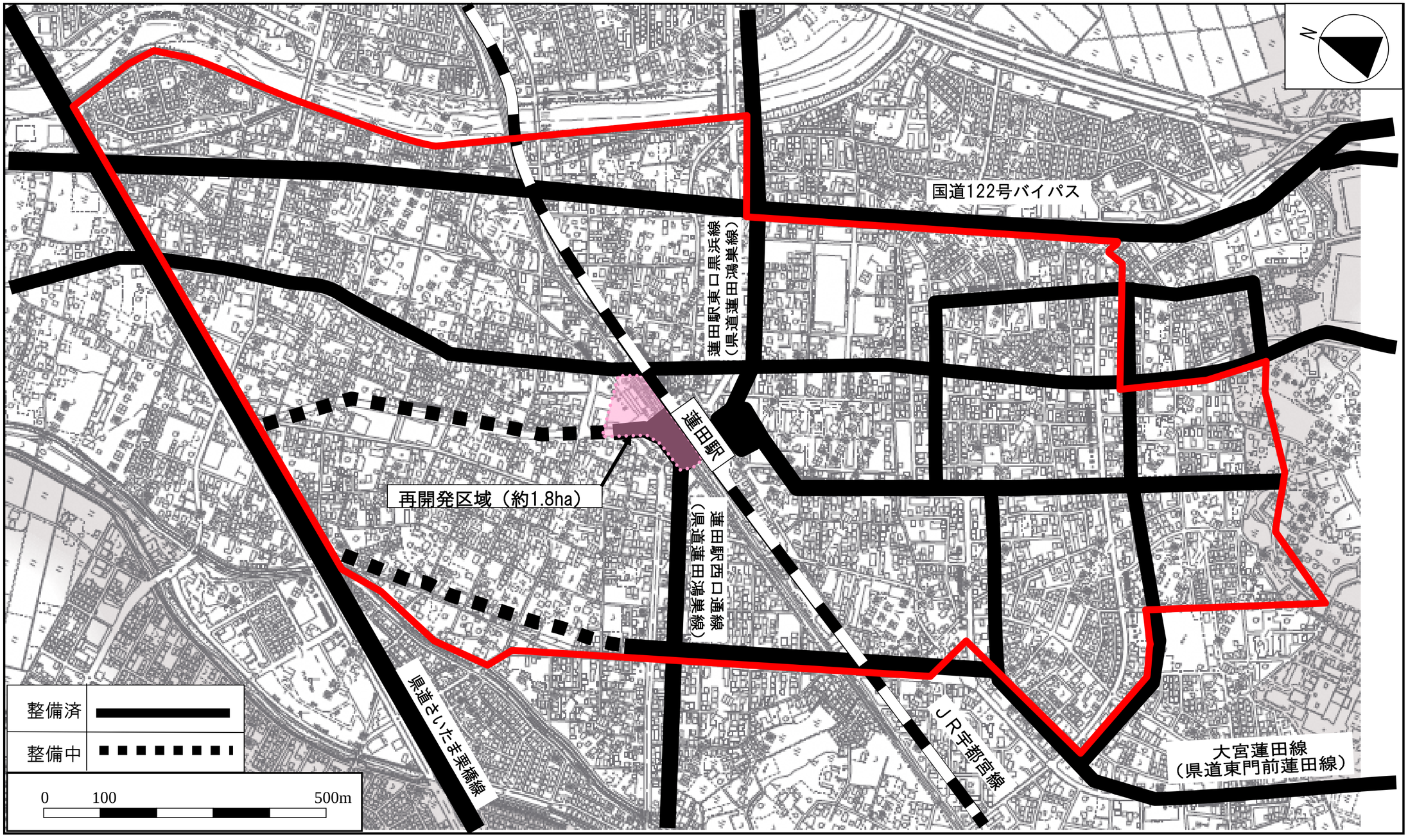
都市再生整備計画の添付書類等

交付対象事業別概要

蓮田市中心市街地地区（埼玉県蓮田市）

様式(2)-②

蓮田市中心市街地地区(埼玉県蓮田市) 現況図



交付限度額算定表（その1）

蓮田市中心市街地地区 （埼玉県蓮田市）　　様式（2）-③

各事業の交付要綱に掲げる式による交付限度額の合計（X）	180.2 百万円	規則第16条第1項に基づく交付限度額（Y）	120,145.0 百万円	X≦Yゆえ、 本計画における交付限度額	180.2 百万円

規則第16条第1項に基づく限度額算定

Au　752,246 ㎡

公共施設の上限整備水準

区域面積（㎡）			1,671,658
当該区域の特性に応じて国土交通大臣が定める割合		区域の面積が10ha未満の地区	0.50
	○	最近の国勢調査の結果による人口集中地区内	0.45
		その他の地区	0.40

Cl　685,984 円/㎡

単位面積あたりの標準的な用地費

標準地点数	4
公示価格の平均値（円/㎡）	109,250

単位面積あたりの標準的な補償費

当該区域内の戸数密度（戸/㎡）	0.004
標準補償費（円/戸）	44,000,000

Cf　23,000 円/㎡

控除額　18,421 百万円

まちづくり交付金とは別に国庫補助事業等により整備する施設

施設名（事業名）	面積（㎡）	国庫補助事業費等（百万円）
蓮田駅西口第一種市街地再開発事業	18,000	18,421
合計	18000	18421

Ap　387342.07 ㎡

公共施設の現況整備水準

□ 整備水準が明らかになっている類似市街地等からの推定

推定現況整備水準(小数第2位まで)	
推定公共施設面積（㎡）	0

○ 個別公共施設の積み上げ

	面積（㎡）	割合
道路	344,006	0.21
公園	36,260	0.02
広場	180	0
緑地	6,896	0
公共施設合計	387,342	0.23

Cnを考慮しない場合の交付限度額（Y1）	120145 百万円

ΣCn　0 円

□ 下水道　0 円

区域面積（㎡）	1,671,658
うち現況の供用済み区域面積（㎡）	
標準整備費（円/㎡）	3,600

□ 地域交流センター等の公益施設（建築物）　0 円

上限床面積（㎡）	9,400
標準整備費（円/㎡）	489,250

□ 調整池　0 円

調整池の容積（m³）	
標準整備費（円/m³）	140,000

□ 河川　0 円

河川整備延長（m）	
標準整備費（円/m）	3,700,000

□ 住宅施設　0 円

建設予定戸数（戸）	超高層	
	一般	
	合計	0

標準整備費（円/戸）	超高層	一般
北海道特別地区	41,310,000	33,500,000
北海道一般地区	38,190,000	30,990,000
特別地区	49,120,000	35,690,000
大都市地区	37,170,000	30,180,000
多雪寒冷地区	41,510,000	32,370,000
奄美地区	39,520,000	35,640,000
沖縄地区	30,280,000	30,280,000
一般地区	33,700,000	28,640,000

□ 市街地再開発事業による施設建築物　0 円

施設建築物の延べ面積（㎡）	
標準共同施設整備費（円/㎡）	132,000

□ 電線共同溝等　0 円

電線共同溝等延長（m）	
標準整備費（円/m）	680,000

□ 人工地盤　0 円

人工地盤の延べ面積（㎡）	
標準整備費（円/㎡）	5,300,000

□ 協議して額を定める大規模構造物等　0 円

大規模構造物等	協議状況	整備費（円）

Cnを考慮した場合の交付限度額（Y2）	120145 百万円

各事業の交付要綱に掲げる式による交付限度額（活用する交付金の欄のみご記載ください。）

＜都市構造再編集中支援事業＞

交付限度額(X1)	百万円

＜都市再生整備計画事業＞

交付限度額(X2)	1.2 百万円

＜まちなかウォーカブル推進事業＞

交付限度額(X3)	179.0 百万円

交付限度額算定表（その2）（まちなかウォーカブル推進事業）

蓮田市中心市街地地区　（埼玉県蓮田市）

様式（2）-④-3

社会資本整備総合交付金交付要綱に掲げる式による限度額算定（詳細）

※水色のセルに事業費等必要事項を入力して下さい。（百万円単位）

単位：百万円

○交付対象事業費（必ず入力）

		（百万円）					（百万円）	
交付対象事業費	基幹事業合計（A）	351.000	A	（事業費）		1）式で求まる額（5/10*(A+B)）	179.000	①（国費）
	提案事業合計（B）	7.000	B	（事業費）		2）式で求まる額（5/8*A）	219.375	②（国費）
	合計(A+B)	358.000		（事業費）	⇒	上記①、②の小さい方	179.000	③（国費）
	提案事業割合(B/(A+B))	0.020				国費率（③÷(A+B)）	0.500	④（国費率）

○交付限度額、国費率の算出

交付対象事業費(A+B)	358.0	（事業費）		社会資本整備総合交付金交付要綱に掲げる式による交付限度額（⑯を1万円の位を切り捨て）	179.0	⑰（国費）
				国費率	0.500	⑱（国費率）

交付限度額算定表（その2）（都市再生整備計画事業）

蓮田市中心市街地地区　（埼玉県蓮田市）　様式（2）-④-2

社会資本整備総合交付金交付要綱に掲げる式による限度額算定（詳細）

※水色のセルに事業費等必要事項を入力して下さい。（百万円単位）

単位：百万円

○交付対象事業費（必ず入力）

（百万円）

交付対象事業費	基幹事業合計（A）	0.000	A	（事業費）		1）式で求まる額（4/10*(A+B)）	1.200	①（国費）
	提案事業合計（B）	3.000	B	（事業費）		2）式で求まる額（5/9*A）	0.000	②（国費）
	合計(A+B)	3.000		（事業費）	⇒	上記①、②の小さい方	0.000	③（国費）
	提案事業割合(B/(A+B))	1.000				国費率（③÷(A+B)）	0.000	④（国費率）

○拡充の有無

以下の3つの拡充のうち、いずれかの拡充がある場合は、該当する欄に○を記入し、事業費等を入力。

・3）式の適用〔提案事業2割拡充〕		（選択）	⇒	3）式で求まる額（5/8*A）	0.000	⑤（国費）
・平成20年度二次補正予算の執行		（選択）		3）式の適用後（適用がある場合は3式反映）	0.000	⑥（国費）
・4）式の適用〔都市再生緊急整備地域等の45%拡充〕		（選択）		3）式適用後の国費率（⑥÷(A+B)）	0.000	⑦（国費率）

○拡充がある場合の事業費等

平成20年度二次補正の執行がある場合及び4）式の適用がある場合は、以下に事業費等を入力。

平成20年度二次補正の執行がある場合	防災対象事業（A’）		A’	（事業費）		③をA’に置き換えた額（A⇒(A−A’)+9/8*A’）	0.000	⑧（国費）
	補正予算の執行額			（国費）		執行額を足した額	0.000	⑨（国費）
					⇒	補正適用後（上記⑧、⑨の小さい方）	0.000	⑩（国費）
						補正適用後の国費率（⑩÷(A+B)）	0.000	⑪（国費率）
4）式の適用を受ける場合	計画の認定等の年度末までの執行事業費（F）		F	（事業費）		適用前の国費率（⑩÷(A+B)）	0.000	⑫（国費率）
	適用対象となる交付対象事業費(A″+B″)	0.000		（事業費）				
	適用対象となる基幹事業合計(A″)		A″	（事業費）	⇒	適用対象事業費から求まる限度額	0.000	⑬（国費）
	適用対象となる提案事業合計(B″)		B″	（事業費）		適用後の国費率（⑬÷(A″+B″)）	#DIV/0!	⑭（国費率）
	適用対象事業のうち翌年度以降の執行事業費（H）		H	（事業費）		4）式適用後の限度額（⑫×F+⑭×H）	#DIV/0!	⑮（国費）

※4）式の適用を受ける場合で、経過措置を適用しない場合（H21以降新規地区）は、Fの欄を記入せず、A″、B″を記入し、A″=A、B″=B、H=A″+B″=A+Bとなる。

⇓

拡充も考慮した交付限度額	0.000	⑯（国費）

○交付限度額、国費率の算出

交付対象事業費(A+B)	3.0	（事業費）	社会資本整備総合交付金交付要綱に掲げる式による交付限度額（⑯を1万円の位を切り捨て）	0.0	⑰（国費）
			国費率	0.000	⑱（国費率）

年次計画（まちなかウォーカブル推進事業）

様式（2）-⑤-3

（事業費：百万円）

基幹事業

事業	細項目	事業箇所名	事業主体	交付対象事業費	令和 元 年度	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度
道路									
公園									
駐車場有効利用システム									
地域生活基盤施設		上町ふれあいの森整備事業	蓮田市	36			2	34	
地域生活基盤施設		緑地整備事業	蓮田市	5		5			
地域生活基盤施設		駐車場整備事業	蓮田市	33			2	2	29
高質空間形成施設		市道4号線歩道高質化事業	蓮田市	15		1	4	10	
高質空間形成施設		市道51号線歩道バリアフリー化事業	蓮田市	102		4	19	19	60
高質空間形成施設		市道53号線歩道バリアフリー化事業	蓮田市	40			4	6	30
高質空間形成施設		歩行者・自転車道路整備事業	蓮田市	15			3	6	6
高質空間形成施設		街路灯整備事業	蓮田市	9		1	8		
高質空間形成施設		蓮田駅東口トイレ整備事業	蓮田市	36			36		
高質空間形成施設		堂山公園トイレ整備事業	蓮田市	60				5	55
既存建造物活用事業									
土地区画整理事業									
市街地再開発事業									
バリアフリー環境整備促進事業									
街なみ環境整備事業									
滞在環境整備事業									
計				351	0	11	78	82	180

提案事業

事業	細項目	事業箇所名	事業主体	交付対象事業費	令和 元 年度	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度
地域創造支援事業									
事業活用調査	事業効果調査		蓮田市	3					3
まちづくり活動推進事業	産・学・官連携によるのくぼ通り周辺商店街活性化事業	のくぼ通り周辺商店街・人間総合科学大学	蓮田市	4					4
計				7	0	0	0	0	7
合計				358	0	11	78	82	187
累計進捗率 （%）					0.0%	3.1%	24.9%	47.8%	100.0%

（参考）都市構造再編集中支援事業関連事業

事業	事業箇所名	事業主体	交付対象事業費	令和 元 年度	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度
合計			0	0	0	0	0	0
累計進捗率（%）				#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!

（参考）関連事業

事業	事業箇所名	事業主体	交付対象事業費	令和 元 年度	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度
合計			0	0	0	0	0	0
累計進捗率（%）				#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!

事業活用調査・まちづくり活動推進事業・地域創造支援事業

（単位：百万円）

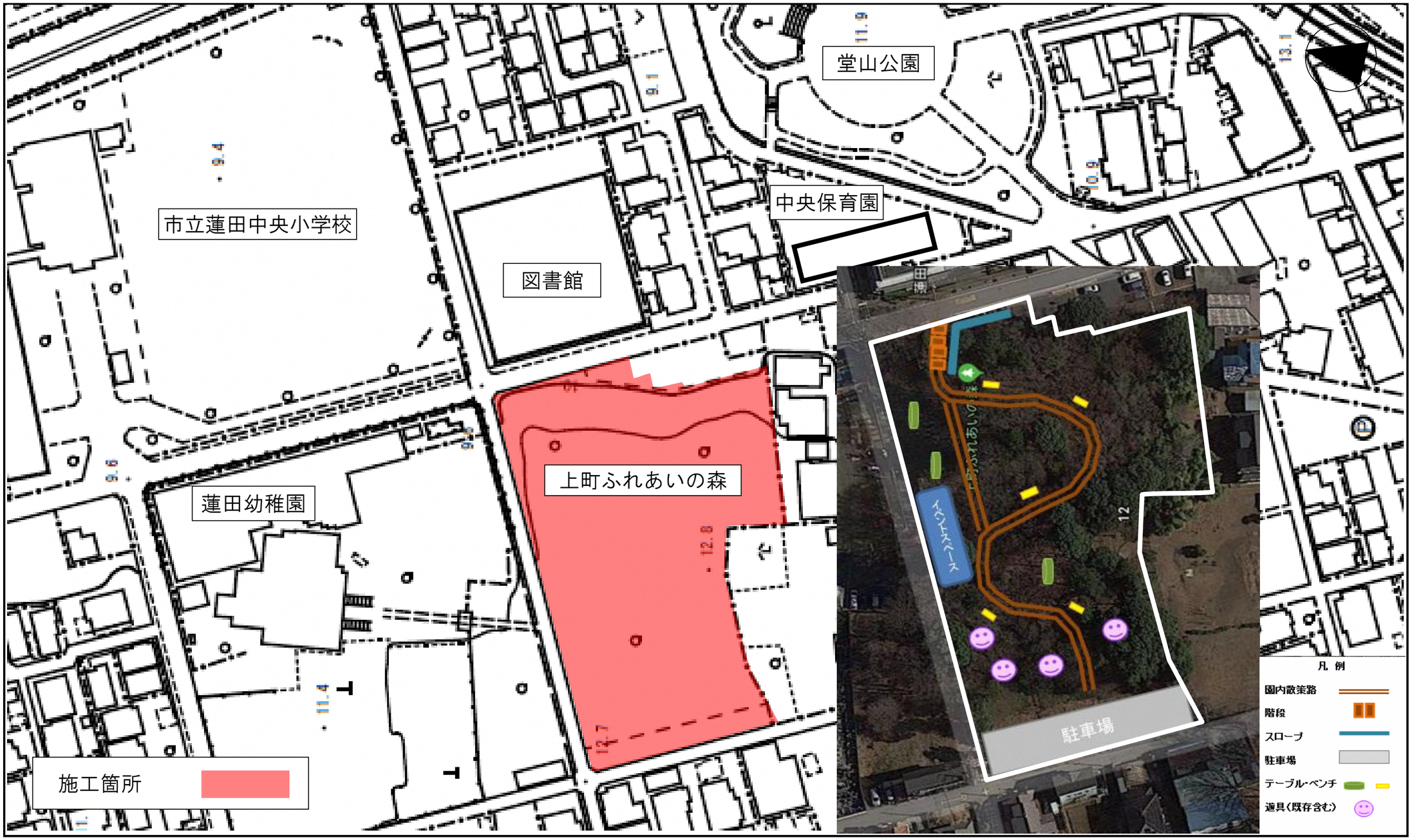
事業名	事業概要	事業主体	規模	交付期間内事業期間		交付期間内事業費					事業費の主な使途概要	その他
				開始年度	完了年度		うち調査費	うち用地費	うち整備費	うち購入費		
■まちづくり活動推進事業 （啓発・研修活動） 産・学・官連携によるのくぼ通り商店街活性化事業	・人間総合科学大学の学園祭と蓮田市のマスコットキャラクター「はすぴぃ」とのジョイントコンサート。 ・PRチラシやオリジナルグッズ、のくぼ通り店舗情報マップの配布 ・蓮田市が舞台となった実話映画の上映会	蓮田市		R1	R5	7	7				イベント等に係る経費 ・啓発品作成費（PRチラシ、PR啓発品、学園祭来場者配布用オリジナルグッズ、店舗情報マップ等） ・ジョイントコンサート出演料 ・ステージ設営料 ・映画上映料	
■事業活用調査 事業効果調査	都市再生整備計画事業の事業効果を調査検討し、事後評価シート等を作成する。	蓮田市		R5	R5	3	3				事業効果調査、事後評価シート作成委託費	

地域生活基盤施設

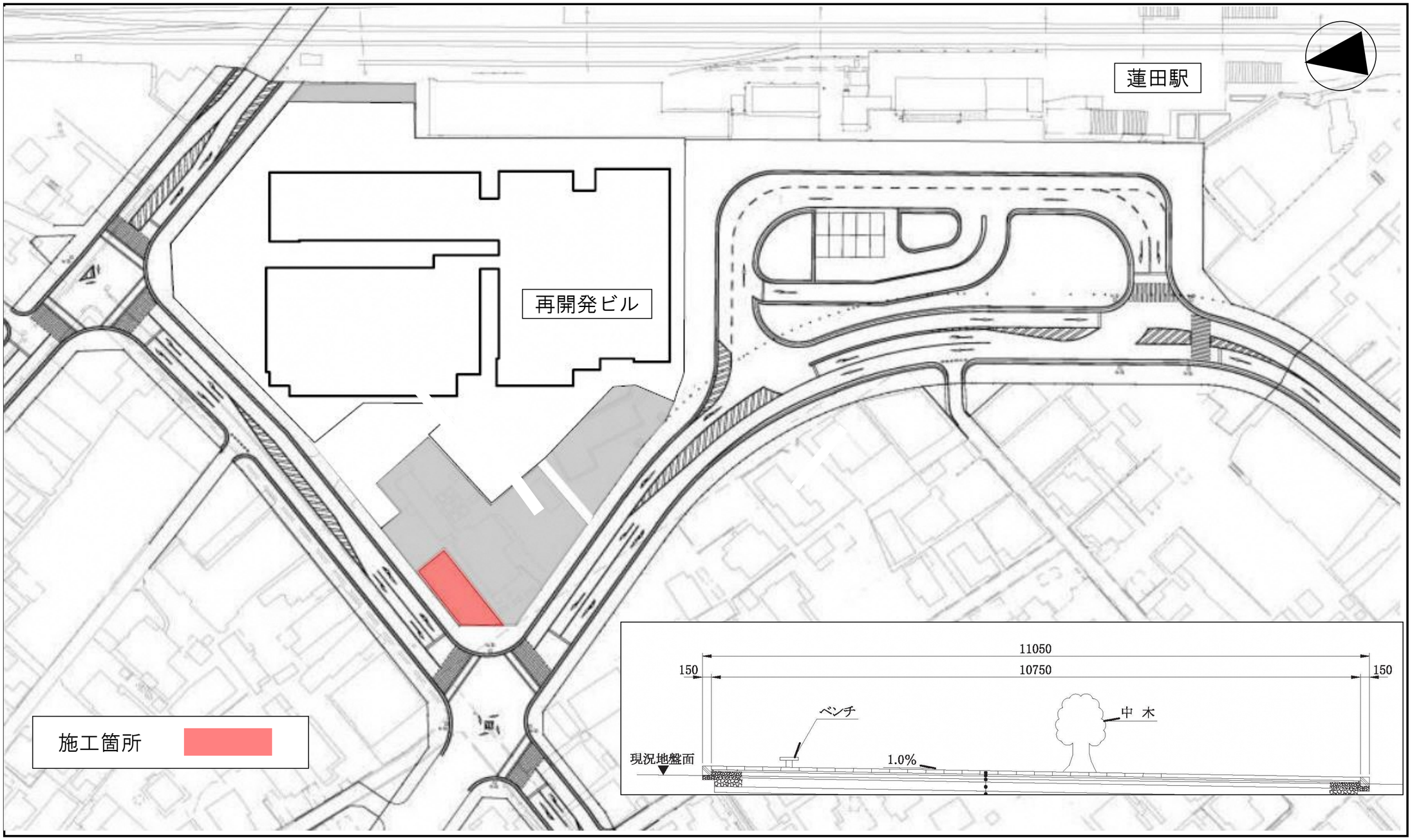
単位：百万円

交付対象施設	施設名 （路線名等）	事業主体	概要 （面積、幅員、 延長、規模等）	交付期間内 事業費	交付期間内事業費内訳				備考
					設計費	用地費	施設整備費	うち購入費	
緑地	上町ふれあいの森	蓮田市	R5	36	2		34	－	階段、スロープ、園路、ベンチ、遊具、駐車場等を整備
緑地	緑地	蓮田市	A＝150㎡	5	1		4	－	中木、ベンチ等を整備 土工一式
広場									
駐車場	駐車場	蓮田市	平面、A＝2,700㎡、 公共駐車場（約80台）	33	2	2	29	－	総事業費132百万円 ※ただし補助対象は1/4 都市計画決定なし
自転車駐車場									
荷物共同集配施設									
公開空地									
情報板									
地域防災施設	施設種別：								
人工地盤									
合計	－	－	－	74	5	2	67	0	

地域生活基盤施設（上町ふれあいの森整備）

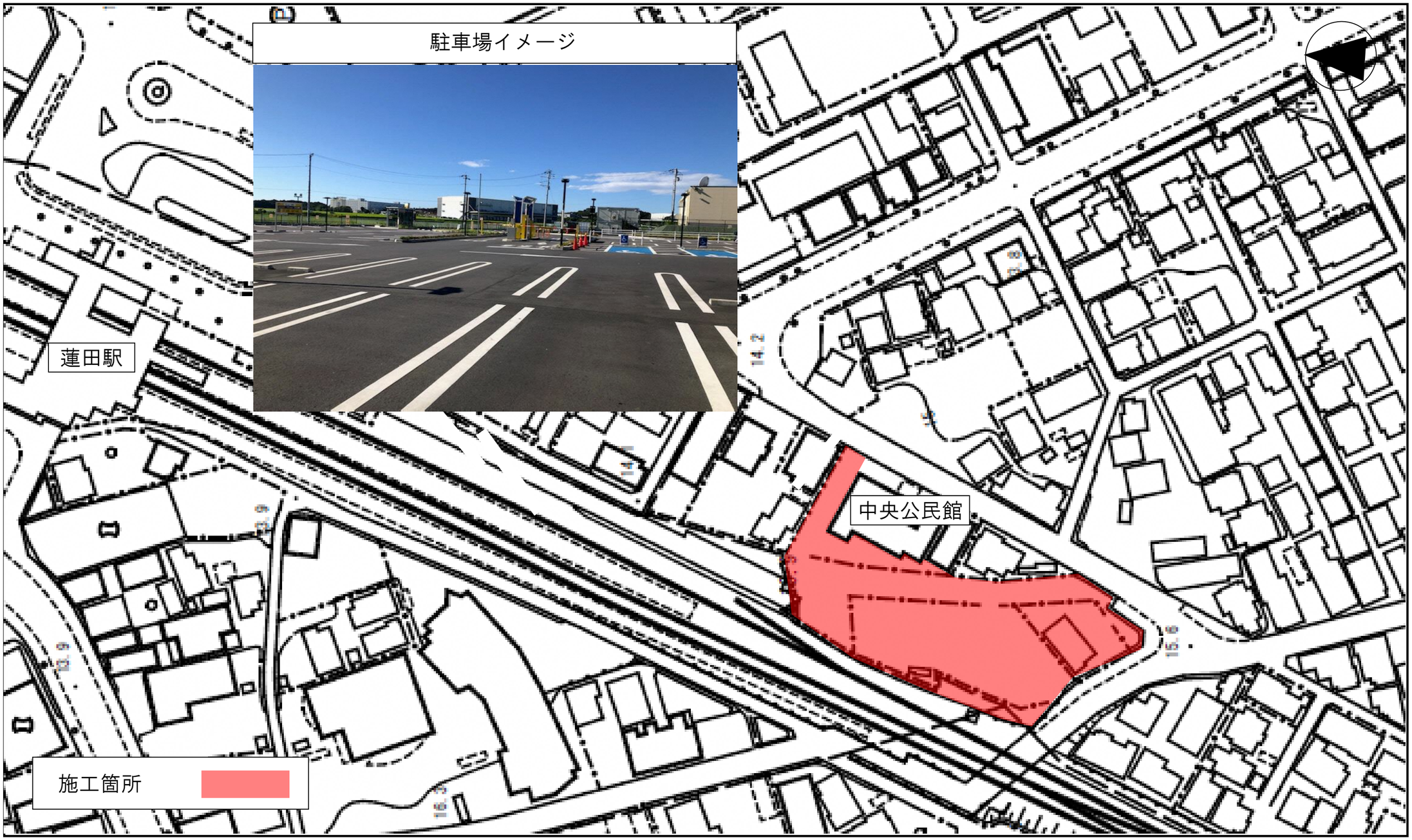


地域生活基盤施設（緑地整備）



地域生活基盤施設（駐車場）

駐車場イメージ

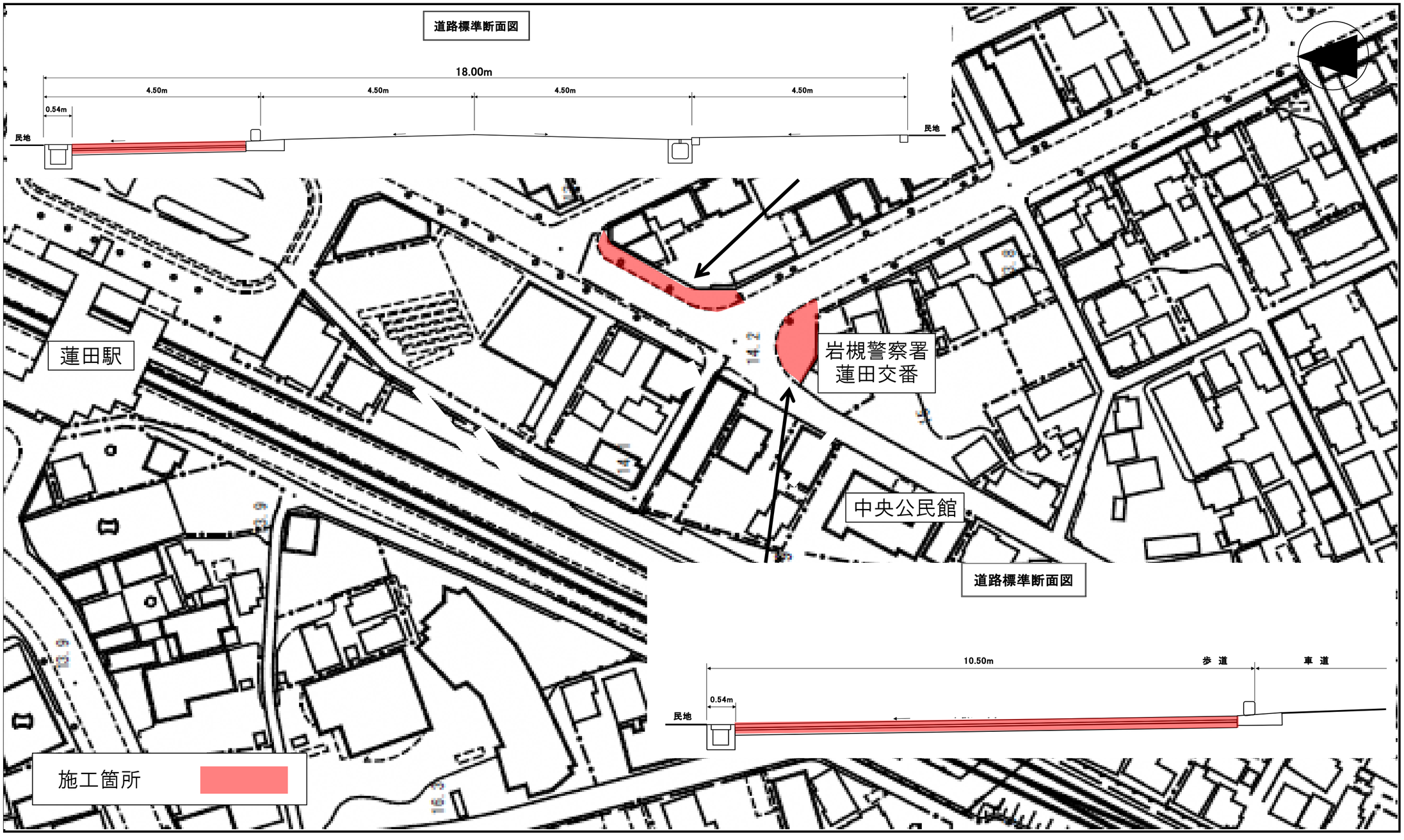


高質空間形成施設

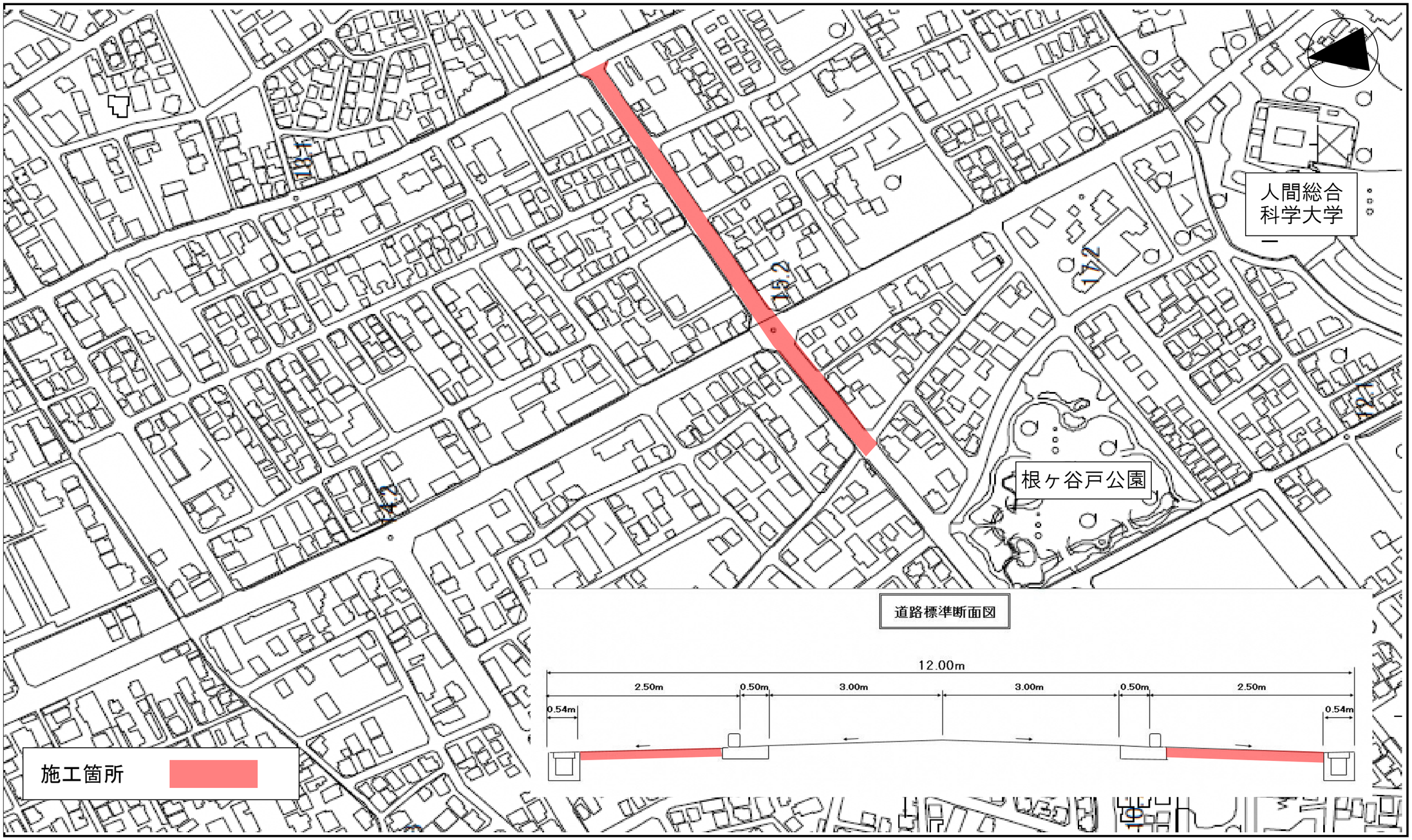
単位：百万円

交付対象施設	施設名	事業主体	概要 （箇所数、規模等）	交付期間内 事業費	交付期間内事業費内訳			備考
					設計費	用地費	施設整備費	
緑化施設等（植栽・緑化施設、せせらぎ・カスケード、カラー舗装・石畳、照明施設、ストリートファニチャー・モニュメント、土塁、堀跡等）	市道4号線歩道カラー舗装化	蓮田市	L＝60m	15	1		14	
緑化施設等（植栽・緑化施設、せせらぎ・カスケード、カラー舗装・石畳、照明施設、ストリートファニチャー・モニュメント、土塁、堀跡等）	市道51号線歩道カラー舗装化	蓮田市	L＝730m	102	4		98	
緑化施設等（植栽・緑化施設、せせらぎ・カスケード、カラー舗装・石畳、照明施設、ストリートファニチャー・モニュメント、土塁、堀跡等）	市道53号線歩道カラー舗装化	蓮田市	L＝310m	40	4		36	
緑化施設等（植栽・緑化施設、せせらぎ・カスケード、カラー舗装・石畳、照明施設、ストリートファニチャー・モニュメント、土塁、堀跡等）	歩行者・自転車道カラー舗装化	蓮田市	L＝280m	15	3		12	
緑化施設等（植栽・緑化施設、せせらぎ・カスケード、カラー舗装・石畳、照明施設、ストリートファニチャー・モニュメント、土塁、堀跡等）	街路灯	蓮田市	L＝270m	9	1		8	
歩行支援施設、障害者誘導施設等（エレベーター、エスカレーター、スロープ、融雪装置、バリアフリー対応の公衆トイレ、音声案内施設、点字ブロック等）	蓮田駅東口トイレ	蓮田市	L＝5.3m W＝8.1m	36			36	
歩行支援施設、障害者誘導施設等（エレベーター、エスカレーター、スロープ、融雪装置、バリアフリー対応の公衆トイレ、音声案内施設、点字ブロック等）	堂山公園トイレ	蓮田市	L=8.0m W＝4.0m	60	5		55	
合計	－	－	－	277	18	0	259	

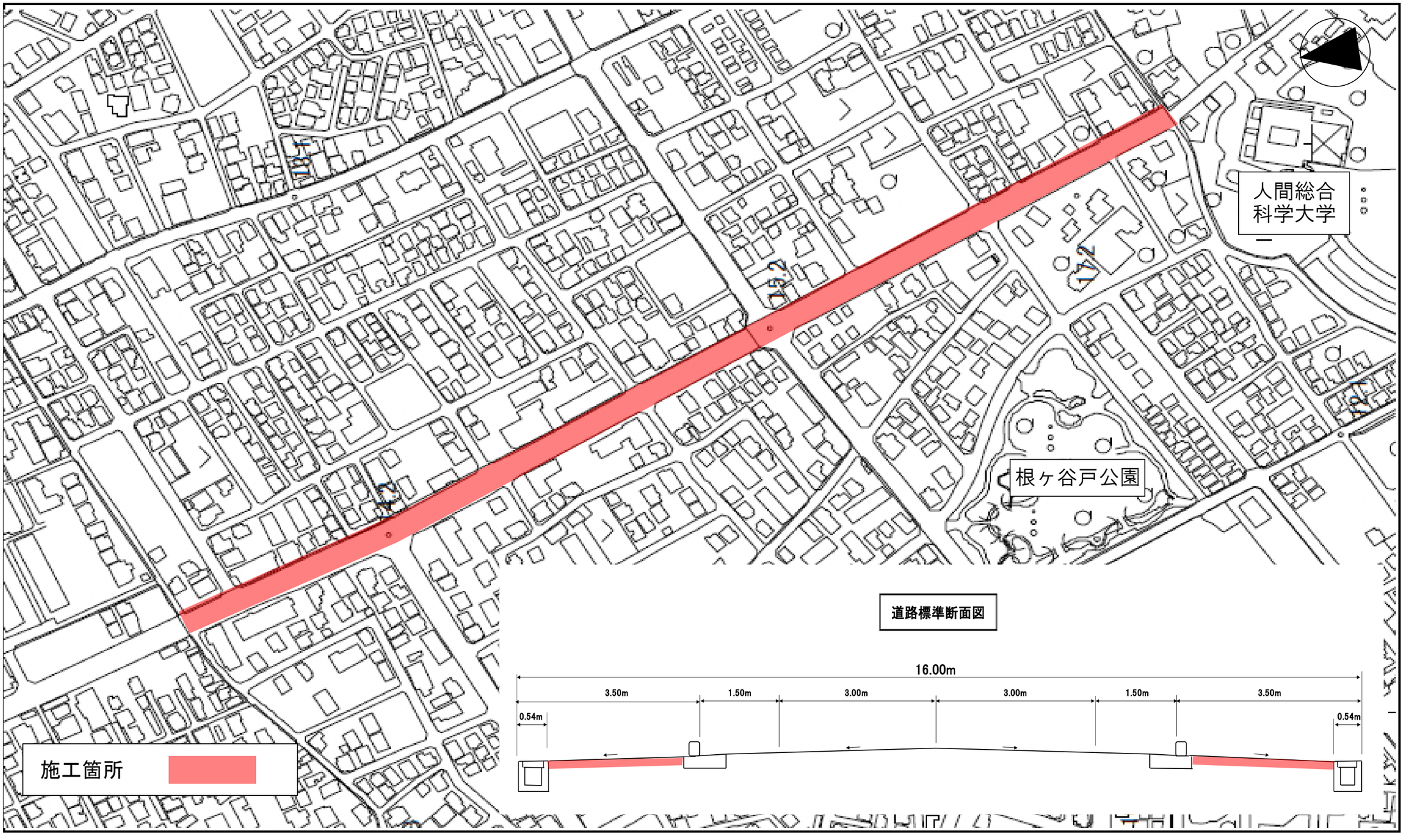
高質空間形成施設（市道4号線歩道高質化）



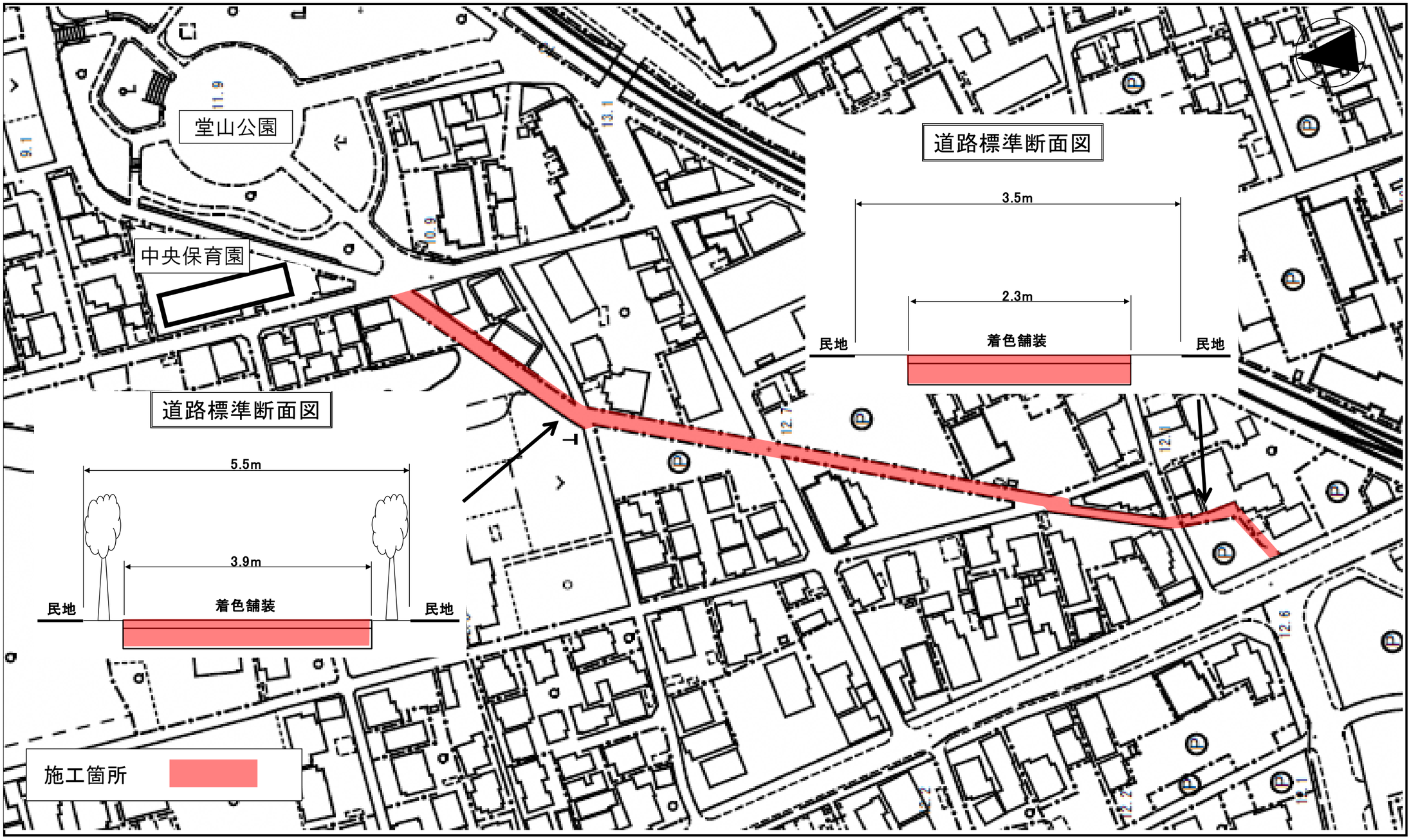
高質空間形成施設（市道53号線歩道バリアフリー化）



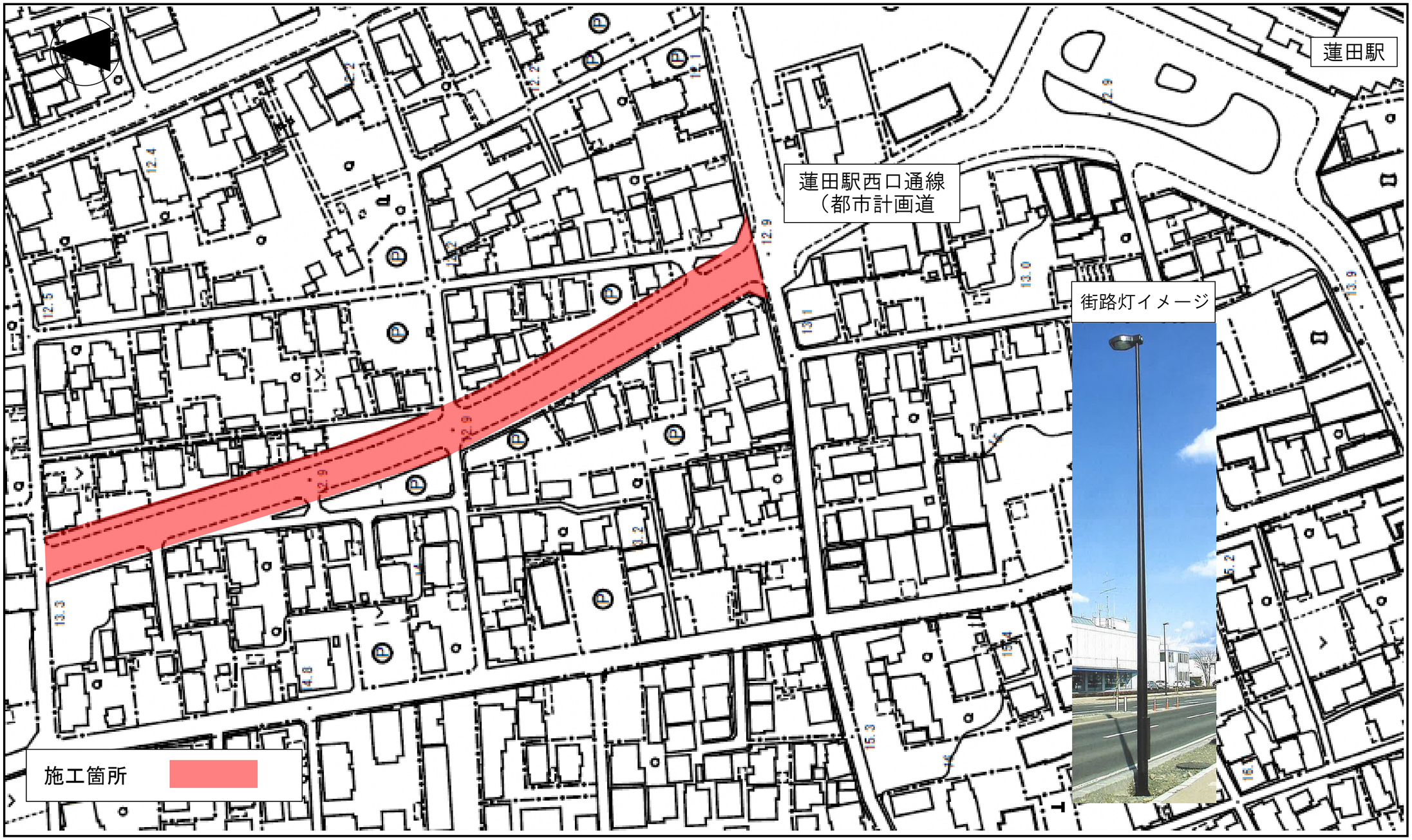
高質空間形成施設（市道51号線歩道バリアフリー化）



高質空間形成施設（歩行者・自転車道整備）

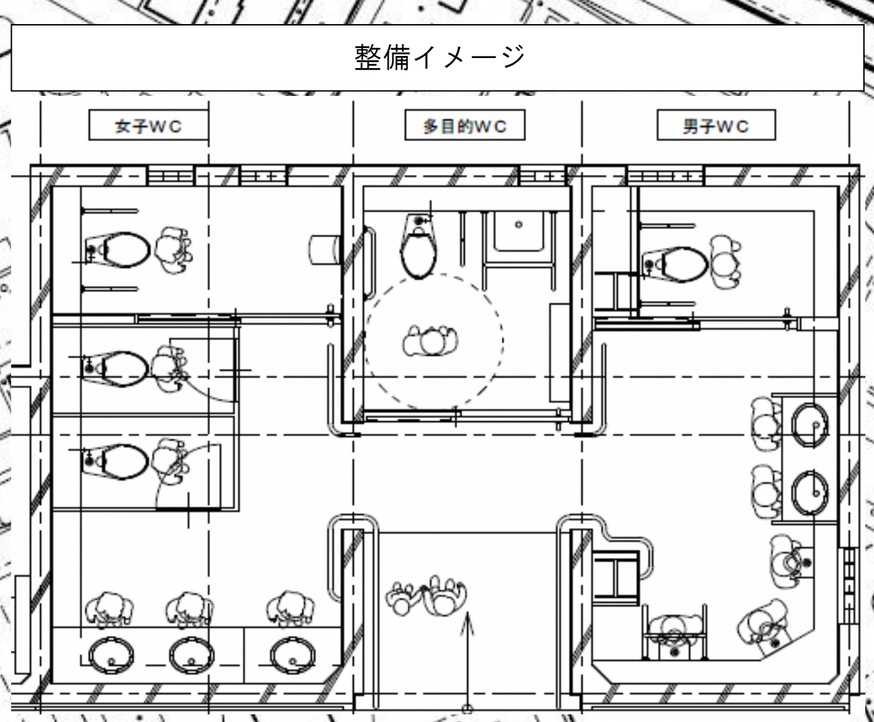


高質空間形成施設（街路灯整備）



高質空間形成施設（蓮田駅東口トイレ整備）

整備イメージ



蓮田駅西口通線
（都市計画道路）

蓮田駅

蓮田駅東口黒浜線
（都市計画道路）

施工箇所

高質空間形成施設（堂山公園トイレ整備）

整備イメージ

社会資本整備総合交付金チェックシート

（都市再生整備計画事業等タイプ）

計画の名称：蓮田市中心市街地地区都市再生整備計画　　事業主体名：蓮田市

	チェック欄
Ⅰ．目標の妥当性	
①都市再生基本方針との適合等	
1）まちづくりの目標が都市再生基本方針と適合している。	○
2）上位計画等と整合性が確保されている。	○
②地域の課題への対応	
1）地域の課題を踏まえてまちづくりの目標が設定されている。	○
2）まちづくりの必要性という観点から地区の位置づけが高い	○
Ⅱ．計画の効果・効率性	
③目標と事業内容の整合性等	
1）目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
2）指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
3）目標及び事業内容と計画区域との整合性が確保されている。	○
4）指標・数値目標が市民にとって分かりやすいものとなっている。	○
5）地域資源の活用はハードとソフトの連携等を図る計画である。	○
④事業の効果	
1）十分な事業効果が確認されている。	○
2）事業連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。	○
Ⅲ．計画の実現可能性	
⑤地元の熱意	
1）まちづくりに向けた機運がある。	○
2）住民・民間事業者等と協力して計画を策定している。	－
3）継続的なまちづくりの展開が見込まれる。	○
⑥円滑な事業執行の環境	
1）計画の具体性など、事業の熟度が高い。	○
2）交付期間中の計画管理（モニタリング）を実施する予定である。	○
3）計画について住民等との間で合意が形成されている。	○

施行地区要件確認シート

活用する事業	まちなかウォーカブル推進事業

支援型	コンパクトシティ支援型

Ⅰ．都市構造再編集中支援事業を活用する場合		
確認事項	チェック	記載事項等
1）立地適正化計画（都市機能誘導区域・居住誘導区域ともに設定）が策定されているか。		策定（予定）時期：令和〇年〇月
2）都市再生整備計画に基づき実施される事業等が立地適正化計画の目標に適合しているか。		
3）居住誘導区域を定めない区域を規定する法第81条第19項に反して居住誘導区域を定めていないか。		
4）原則として、居住誘導区域に含まないこととすべき区域を規定する都市計画運用指針に反して居住誘導区域を定めていないか。		
5）市街化調整区域で都市計画法第34条第11号に基づく条例の区域を図面、住所等で客観的に明示していない等不適切な運用が行われていないか。		
6）事業実施区域が交付要綱第2条の3に定める区域と適合しているか。		

Ⅱ．都市再生整備計画事業又はまちなかウォーカブル推進事業を活用する場合		
確認事項	チェック	記載事項等
①コンパクトシティ支援型		
1）以下のいずれかの市町村に該当するか。（①or②の該当する項目に「〇」）		
① 立地適正化計画策定に向けた具体的な取組を開始・公表しており、原則として5年経過するまでに、計画を作成することが確実か。	〇	具体的な取組の開始・公表時期：令和4年3月
② 立地適正化計画によらない持続可能な都市づくりを進めている市町村か。 i） 市街化区域内の人口密度が40人/ha以上あり、当該人口密度が統計上今後も概ね維持される。 ii）都市計画区域に対する市街化区域の割合が20%以下		
2）以下のいずれかの区域に定められているものであるか。*（①or②の該当する項目に「〇」）*		
① 市街化区域又は区域区分が定められていない都市計画区域において設定される用途地域内のうち以下のいずれかに該当する区域であるか。 ・鉄道・地下鉄駅※から半径1kmの範囲内 ・バス・軌道の停留所・停車場※から半径500mの範囲内 ※ ピーク時運行本数が片道で1時間当たり3本以上あるものに限る。	〇	JR宇都宮線蓮田駅から半径1kmの範囲内
② 市町村の都市計画に関する基本的な方針等の計画において、都市機能や居住を誘導する方針を定めている区域。		
②観光等地域資源活用支援型		
1）以下のいずれかに関する計画があるか。*（①～④の該当する項目に「〇」）*		
①歴史まちづくり法に基づく歴史的風致維持向上計画		〇〇に基づく〇〇観光圏整備計画
②観光圏整備法に基づく観光圏整備実施計画		
③文化観光推進法に基づく文化観光拠点施設を中核とした地域における文化観光の総合的かつ一体的な推進に関する計画		
④その他（　　）		
2）都市再生整備計画において当該市町村における都市のコンパクト化の方針が記載されており、当該区域の整備が都市のコンパクト化と齟齬がないと認められる区域であるか。（市街化区域等を除く）		
③経過措置（まちなかウォーカブル推進事業は除く）		
1）令和6年度末までに国に提出される都市再生整備計画に基づく事業であるか。		
2）市街化区域又は区域区分が定められていない都市計画区域において設定される用途地域内のうち以下のいずれかに該当する区域であるか。 ・鉄道・地下鉄駅※から半径1kmの範囲内 ・バス・軌道の停留所・停車場※から半径500mの範囲内 ※ ピーク時運行本数が片道で1時間当たり3本以上あるものに限る。		〇〇線〇〇駅から半径1kmの範囲内